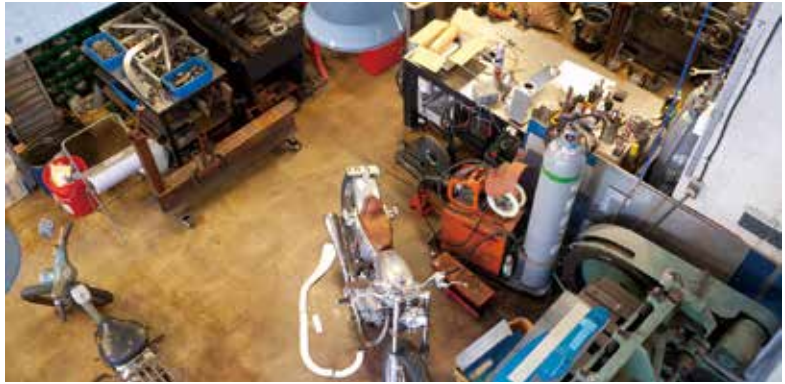


修理を重ねて使い続けられる 金属素材に惚れ込んで

オートバイの整備なら誰でもできるが、部品そのものが作れば何でもできると思いこの道に入った森田さん。ワーゲンバスとの出会いに衝撃を受けアメリカへ渡ると、誰もが大事に修理しながら1台の車に乗り続ける車社会の神髄に触れて、何度でも修理、再生できる金属素材の魅力に引き込まれました。錆は変化する金属の魅力、傷やへこみも味わいだと言い切ります。

素材の選び方、計測の仕方、工作機の使い方などの基本技術から、航空機エンジンの特殊溶接技術まで貪欲に習得し、2001年に開業。ここはよろず金属加工を請け負う、趣味人のお手伝いの店と笑う森田さんですが、溶接をはじめ技術は超一流。難しいマニアックな注文も難なくこなす一方、自転車の荷かごの溶接も気安く頼める陽気な人柄で、お客さまと友達になることも良くあるそう。そうしたお客さまと森田さんをつなぐのは、古いものを直しながら大事に長く使って欲しいという思いです。



機械や工具に囲まれた作業場、アイデアがひらめく場でもある

ここがすごい!!

機械と技術を組み合わせ最適な工程を考える

持ち込まれる仕事はほとんどが1点ものの部品をつくる仕事。決まったやり方ではなく、お客さまの要望やスケッチをもとに、自分の知識と技術を総動員して注文通りに仕上げます。「お客さまが細かく説明しなくてもやりたいことがわかるのがウチの強み。」という言葉に自信がうかがえます。どんな仕事にも挑戦するのは、仕事を型にはめたくないという森田さんの信念から。新しい分野への挑戦にも意欲的です。



お客さまが持ち込んだ型紙からマフラーを作る



湾曲したマフラーは2枚の金属板を溶接してから水を流し込み水圧で円筒にする



女性にもうけている飛行機やF1マシンにも使われる素材「インコネル」で作ったマリッジリング

株式会社コーヘーマシーン

www.kmrd.jp

代表者 森田 公平
所在地 世田谷区北烏山7-30-28
設立 平成13年(2001年)
主な事業 車・オートバイなどの部品加工、溶接、鍍金修理
連絡先 ☎03-5384-2001



VOICE

エンジンを組み立てたら人生が変わった



森田公平代表取締役

若い時に50ccのモンキーバイクを自分で分解してまた組み立てて、エンジンがかかった瞬間にもので感動しました。こうした経験があると、きっと人生が変わると思います。

皆さんも積極的にこうした機会を求めて欲しいし、自分も場所を提供していきたいと考えています。